

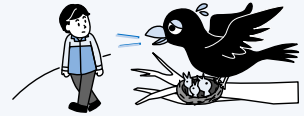


■子育て時期の カラス の対応について

子育て期間中のカラスは、ひなを守ろうとして巣の近くに人が近づかないように威嚇することがあります。

＜対応方法＞

- ①巣やひなをじっと見つめたり、カラスに石などを投げない。
- ②カラスが騒いでいたらその場を避ける(迂回する)。
- ③帽子をかぶったり、肩が隠れるように傘をさす。
- ④腕をまっすぐあげて動かさずにそっと通り過ぎる。



■公園の樹木や街路樹にカラスが営巣して威嚇が激しい場合の看板設置等についての相談は、
南区土木センター公園緑化係 ☎581-3811へ。

■その他の公共施設の場合は各施設の管理者へご相談ください。
市では、私有地に営巣した巣への対応は行っていません。

■「親子でリズムっちゃお」

親子で楽しく体を動かして、
リフレッシュしませんか。

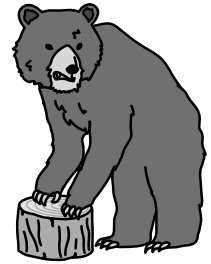


- 対 象** 0歳～就学前のお子さんとその保護者。
費 用 無料。
申込方法 6/2(月)から電話で下記へ(先着順)。
※1家族1会場のみ。

日 程	実施時間	定員	実 施 会 場
6/24(火)		45組	南区民センター (真駒内幸町2丁目2-1)
6/25(水)	10:00	50組	すみかわ地区センター (澄川4条4丁目4-40)
6/26(木)	11:30	45組	南区民センター (真駒内幸町2丁目2-1)
6/27(金)		60組	南区体育館 (川治4条2丁目2-1)

申込・詳細 健康・子ども課子育て支援係
☎588-5411

ヒグマ に注意！



これからの季節は登山などのレジャーで、ヒグマに遭遇するリスクが高くなります。ヒグマとの事故をなくすためにも、野山に入るときには次のことに注意しましょう。

- ①ホームページなどで事前に、出没情報などを収集しましょう。
- ②鈴やラジオなどを携帯し、音を出しながら歩きましょう。
- ③薄暗いときには行動しないようにしましょう。
- ④フンや足跡などの痕跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。
- ⑤食べ残しや弁当容器は絶対に持ち帰りましょう。

詳細 総務企画課地域安全担当 ☎582-4706

新連載!!

今月のやさい “小松菜”

北海道では4～11月が旬の

特徴

カルシウムを多く含み、その量はホウレン草の3倍以上。

見分け方

葉に厚みがあり、緑色が濃く、根元が太いものほどおいしい。

料理例

おひたしや煮びたし、炒め物、スープなど。

詳細 健康・子ども課健やか推進係 ☎581-5211

簡単レシピ 小松菜のゴママヨあえ

[材料/4人分]

- 小松菜・・・1束
 ☆ すりごま・・・大さじ1
 マヨネーズ・・・大さじ2
 めんつゆ・・・小さじ1
 砂糖・・・小さじ1/2



[作り方]

- ①小松菜は熱湯でゆでて冷水にさらし、水気を絞って食べやすい長さに切る。
- ②☆を混ぜて小松菜とあえる。